

平成31年4月7日（日）開催

春日大社の名宝 修理と復元

講師 春日大社国宝殿主任学芸員 松村和歌子

平安文化の最高峰を伝える春日大社の御神宝。長年の修理や調査により積み重ねられた貴重な知見と現代の名匠の技術と結びついて、その復元として結実しました。

復元は日本文化を後世に残すべく国の事業として行われてきましたが、春日大社では近年最高の御神宝を神前に納めるための復元事業を進めています。

私たちは修理と復元を通じて初めて王朝人の美意識とその篤い信仰心を直に知ることができるのです。



復元 金地螺鈿毛抜形太刀（部分）

金地螺鈿毛抜形太刀では、自在な螺鈿表現や伸びやかな毛彫りの復元の難しさが想定されていました。

また、精緻な金具の彫も注目されるどころでしたが、科学的な調査から、金具が金無垢であることが分かり大きな反響を。

様々な形や色のガラス使用も復元のポイントのひとつでした。



（部分拡大）

日時：平成31年4月7日（日）

12：30 受付開始

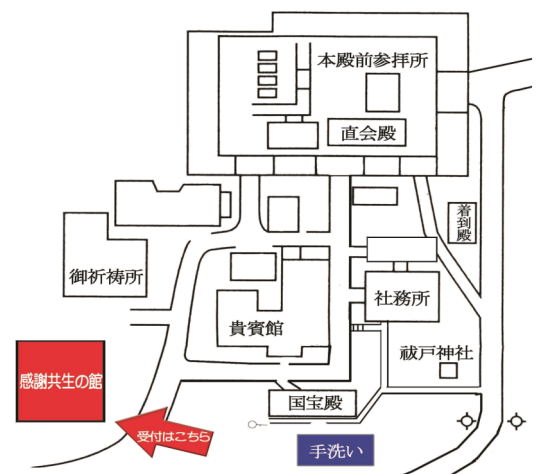
13：00 講義 のち 国宝殿を拝観

15：00頃 終了予定

会場：春日大社 感謝・共生の館（講義）と国宝殿（拝観）

会費：1,000円（当日受付にてお納めください）

- * 当日の状況により、内容を変更することがございます。
- * ご参加の方は公共交通機関（バス・電車）をご利用ください。
- * お車でお越しの場合は、別途駐車料金（¥1,000）が必要です。



【お申し込みは FAX または ハガキで・お問い合わせは お電話で】

〒630-8212 奈良市春日野町160 春日大社 教化部

TEL(0742)22-7788 FAX(0742)27-2114

春日大社の最新情報は <http://www.kasugataisha.or.jp> を check !